

## 当社フランチャイズ加盟店 店舗従事者の 新型コロナウイルス感染発生と対応について（続報）

当社は、フランチャイズ加盟店「セブン-イレブンつくば大砂店」（以下「つくば大砂店」といいます。）の店舗従事者が、新型コロナウイルスに感染したため、同店舗が休業した旨を2020年6月10日にお知らせいたしました。しかし、今般、当該店舗従事者は、虚偽の感染報告を行っており、新型コロナウイルスに感染していなかった事実が判明いたしました。

当該店舗従事者は、他の企業（東京都）にも勤務し、つくば大砂店（茨城県）とのかけもち勤務となっております。当該店舗従事者本人からの感染報告に際し、当社として事実確認のため保健所への連絡を行ったところ、届け出が無い中で確認が取れないという状況であり、新型コロナウイルス感染の事実確認を直ちに得ることはできなかったものの、つくば大砂店におきましては、お客様及び店舗従事者の健康と安全を最優先し、速やかに一時休業を実施したものです。

当該店舗従事者からの感染報告が虚偽であったことは誠に遺憾であり、店舗をご利用いただいているお客様をはじめ皆様方に、大変なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

### <発生経緯>

- 6月9日（火）
  - ・当該店舗従事者より、別勤務先（東京都）の関連施設である医療機関（東京都）にてPCR検査を受診し、陽性判定が出たとの報告を、つくば大砂店のオーナー様が受ける
  - ・つくば大砂店では、お客様及び店舗における全従事者の健康を第一優先に考え、速やかに店舗を一時休業し、店内の消毒を実施
- 6月10日（水）
  - ・当社ホームページ上に店舗休業のニュースリリースを掲出
- 6月11日（木）
  - ・当社では、当該店舗従事者の新型コロナウイルスへの感染に関する事実確認を継続していたところ、当該店舗従事者よりオーナー様に対し、新型コロナウイルス感染が虚偽であった旨の申告がなされる
- 6月12日（金）
  - ・当社より当該店舗従事者に対して事実確認を実施し、新型コロナウイルス感染の事実が無いことが判明

つくば大砂店におきましては、お客様と店舗従業員、オーナー様の安全確認を行ったうえで、6月14日（日）に営業を再開させていただく予定です。

このたびは、店舗をご利用いただいているお客様をはじめ皆様方に、大変なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを重ねてお詫び申し上げます。

本事案について、つくば大砂店では警察への相談及び法的措置も含めて検討してまいります。  
以上